

後期基本計画進捗状況評価シート

2. 賑わいと癒しの創造

施策名	目標 (KPI)	総合戦略	当初値	目標値	実績値【H28】	実績値【H29】	実績値【H30】	実績値【R1】	実績値【R2】	令和2年度の取り組み状況	今後の取り組み	担当課
【1】 魅力ある湯治場としての復活												
【2】 熱海らしい観光まちづくりによる満足度の向上												
(1) まちで楽しむ (観光)	宿泊者数	○	2,967,301人	3,250,000人	3,018,531人	3,088,140人	3,094,456人	3,002,800人	1,491,441人	観光ブランドプロモーションほか	コロナ禍における、新しい旅のスタイルに 適応した誘客施策の促進	観光経済課
	外国人宿泊者数	○	31,702人	70,000人	32,863人 (暦年)	32,428人 (暦年)	34,950人 (暦年)	33,097人 (暦年)	2,055人 (暦年)	Wi-Fi環境整備、飲食店トイレ洋式化、 キャッシュレス決済推進事業、多言語音声 翻訳機器導入促進事業	アフターコロナに向けた、海外プロモ ーションの推進 (TSJ及び美伊豆との連携による プロモーション、ファミ受入)	観光経済課
(2) まちを知ってもら (情報発信・収集)	市ホームページアクセス数		277,815件/月	300,000件/月	251,939件/月	193,959件/月	244,142件/月	274,759件/月	361,226件/月	新型コロナウイルス感染症に関する情報を ホームページ上で随時まとめ、SNSを利用し て市ホームページへの誘導を行った。	引き続き、新型コロナウイルスワクチン接 種など、重要かつ関心の高い情報を迅速に ホームページに掲載することで、ホーム ページの価値を高めていく。	秘書広報課
	地域ブランド調査 魅力度		31.0ポイント 市町村ランキング16位	33.0ポイント 市町村ランキング15位以内	28.3ポイント 市町村ランキング18位	28.4ポイント 市町村ランキング16位	30.6ポイント 市町村ランキング17位	38.2ポイント 市町村ランキング12位	38.2ポイント 市町村ランキング11位	観光ブランドプロモーションほか	コロナ禍における、新しい旅のスタイルに 適応した誘客施策の促進	観光経済課
(3) まちを匂わせる (文化の振興)	起震閣貸出施設利用人数		39,297人	43,000人	35,884人	32,994人	31,055人	34,173人	13,251人	緊急事態宣言の発令や新型コロナウイルス感染 拡大の影響により約2か月間休館したことや、人 同士の間隔を空けるため各部屋に利用上限数 を設けたことなどにより、施設利用に関する 数値は大幅に減少した。 密閉・密集・密接の「3密」の回避、こまめな 換気対策やアルコール消毒、検温やマスクの 着用、手洗いの励行などの感染防止対策に 最大限の注意を払いながら状況を注視して いく。 なお今後のワクチン接種の進捗状況やその 効果による収束状況が確認できれば、利用 上限数の緩和について実施していく。	引き続き「3密」の回避、こまめな換気 対策やアルコール消毒、検温やマスクの着 用、手洗いの励行などの感染防止対策に最 大限の注意を払いながら状況を注視して いく。	生涯学習課
	中央公民館施設利用人数		41,286人	42,000人	45,910人	50,727人	42,927人	57,487人	18,670人	緊急事態宣言の発令を受け約2か月間休館した ことや、再開後も各部屋に人数制限を設けた ため利用人数は伸びていないが、国の持続 化給付金窓口を誘致した結果、昨年度を上 回る使用料収入を得た。再開にあたっては 換気・利用人数等のルール決めやアルコー ルセットの貸出など、感染防止対策を 実施した。	新型コロナウイルス感染収束が見えない中 ではあるが、引き続き利用人数制限や感 染防止対策を実施しながら開催して いく。収束状況によって利用人数の緩和 を順次実施していく。	生涯学習課
	【再掲】 市民教室受講者状況		69.5%	85.0%	66.0%	72.8%	58.9%	65.5%	81.3%	新型コロナウイルス感染拡大の影響で「3 密」回避が難しい講座を中止、その他の 講座は定員を絞り、感染対策を実施して 開催した。開催した講座は定員を絞った ことから、受講者数は伸びなかったもの 、例年より受講率が向上した。	新型コロナウイルス感染収束が見えない中 ではあるが、引き続き感染防止対策を 実施しながら開催していく。非常に需要 の多い「スマボ」講座をはじめ、新規の メニュー開発にも取り組んでいく。	生涯学習課
【3】 地域特性を生かした産業の振興												
(1) 個店の取り組みを支援する (商工業の振興)	市内卸売業・小売業の年間商品販売額合計		45,115百万円 (H24年経済センサス)	47,371百万円	48,158百万円 (H26経済センサス基礎調査)	48,158百万円 (H26経済センサス基礎調査)	61,359百万円 (H28経済センサス活動調査)	61,359百万円 (H28経済センサス活動調査)	61,359百万円 (H28経済センサス活動調査)	熱海市チャンレンジ応援センター、商工 会議所事業支援	熱海市チャンレンジ応援センター、商工 会議所事業支援	観光経済課
	市内小売・飲食・サービス業の法人市民税申告額 (市内本店事業所分)		66,712 (千円)	70,048 (千円)	77,159 (千円)	82,310 (千円)	84,353 (千円)	75,532 (千円)	58,159 (千円)	熱海市チャンレンジ応援センター、商工 会議所事業支援	熱海市チャンレンジ応援センター、商工 会議所事業支援	観光経済課
(2) まちの恵みを受け取る (農林水産業の振興)	耕作放棄地面積		9,260a (H22年農業センサス)	9,200a	8,951a (H27農林業センサス)	未実施	未実施	未実施	未実施	農地中間管理事業等を活用し、耕作放棄 地の解消を図った。	引き続き農地中間管理事業等を活用し、 意欲のある農業者や新規就農者に農地の 貸し出し等を行い耕作放棄地の解消を 目指す。	観光経済課
	農地への鳥獣被害面積の軽減		1,086a	760a	2,037a	656a	895a	1,588a	1,247a	関係団体と連携し、わな等による捕獲、 侵入防護柵に対する補助を行い鳥獣被害 の防止を図った。	引き続き関係機関と連携し農地や住宅 地への鳥獣被害防止を目指す。	観光経済課
	初島漁港の整備 (交流広場)		埋め立て工事中	平成30年度完成	埋め立て工事中	埋立工事完成	台風被災により整備 工事延期	交流広場休憩施設完 成	交流広場休憩施設供 用開始	施設の完成に伴い令和2年4月に供用を 開始した。	定期船の待合施設として、また観光客と 島民との交流の場としての施設を目指 す。	観光経済課
(3) 新たな産業を育てる (労働力確保)	市内労働者の市内居住率		68.6%	70%	27国調未確定	65.6%	65.6%	65.6%	65.6%	若い従業員の雇用促進を行う市内事業 者の取組を他事業者へ展開し、情報共有 を行った。	リノベーションまちづくり事業を通じ、 労働者が利用しやすい住宅確保を推 進する。	観光経済課
	起業家支援による創業件数	○	-----	10件 (H27-H31までの5年間累計)	13件	6件	9件	4件	8件	熱海市チャンレンジ応援センター、商工 会議所事業支援	熱海市チャンレンジ応援センター、商工 会議所事業支援	観光経済課